

愛知県建設部の品質確保に向けた取り組みについて

愛知県建設部
建設企画課長 山田 祥文

目 次

1. 設計成果品の品質確保について
2. 建設工事の入札契約制度について
3. 設計図書の照査について
4. 成績評定、優良表彰について
5. “あいくる”（愛知県リサイクル資材評価制度）について

愛知県建設部の品質確保に向けた取り組みについて

平成24年10月26日

愛知県建設部建設企画課

1

品質確保に向けた取り組み

- 設計
 - 設計プロポーザル
 - 設計VE
 - 中間確認の実施
- 入札
 - 入札参加資格
 - 総合評価落札方式
- 施工
 - 契約後VE
 - 設計図書の照査
- 検査
 - 優良表彰

2

目次

1. 設計成果品の品質確保について
 2. 建設工事の入札契約制度について
 3. 設計図書の照査について
 4. 成績評定、優良表彰について
 5. “あいくる”（愛知県リサイクル資材評価制度）
について
-

3

1. 設計成果品の品質確保について

- プロポーザル方式による設計業者の選定
 - ・技術的に高度なものや構想力・応用力が特に求められる設計業務については、業務内容に関する技術提案書を求めるプロポーザル方式による設計業者の選定を行っている。
 - 設計VEによるコスト縮減と品質確保
 - ・設計段階において、VE手法による設計成果品の見直しを行っている。成果品をVEチームによる再検討を行い、コスト縮減と品質確保を図る。
-

4

■ 中間確認の実施

- ・成果品の品質確保を図るため、設計業務の主要な区切りにおいて、中間確認を行っている。設計条件や工程・資料の確認を行うことにより、作業の手戻りを防止し、業務の進捗状況を把握する。

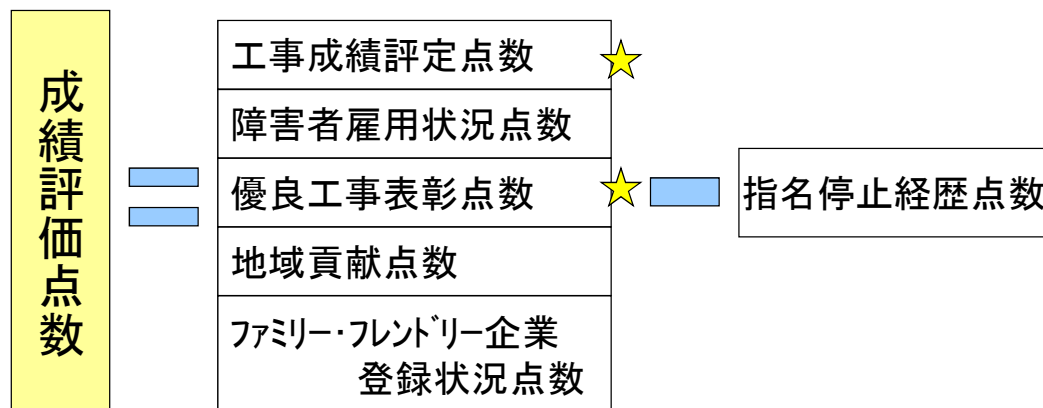
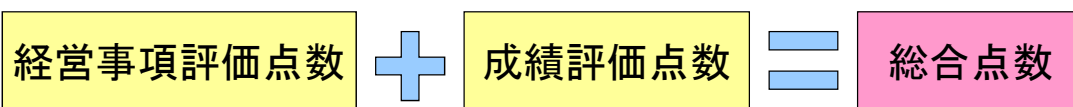
5

2. 建設工事の入札契約制度について

- 2-1. 入札参加資格審査について
- 2-2. 総合評価落札方式について
- 2-3. 低入札対策について

6

2-1. 入札参加資格審査について

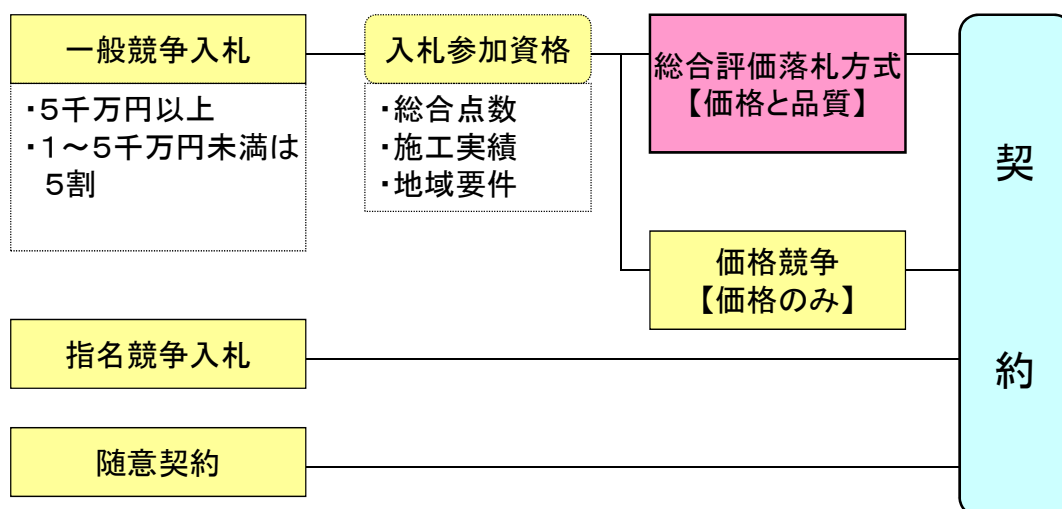


※「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」: 仕事と生活が調和した「働きやすい会社」の実現に取り組む企業(約1,000社) (愛知県労働部労働福祉課 所管)

7

2-2. 総合評価落札方式について

■ 入札・契約(工事ごと)



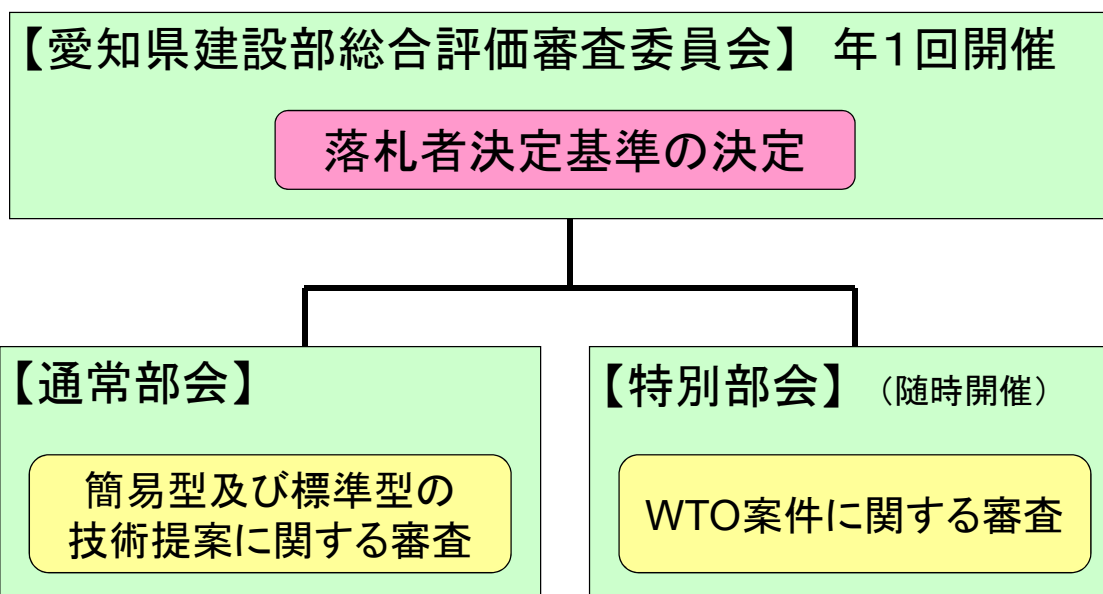
8

総合評価落札方式の形式

形式 評価項目	特別 簡易型	簡易型	標準型
技術提案	—	○ 簡易な施工計画 (1項目)	◎ 技術提案 (2～3項目)
企業の技術力	○	○	○
配置予定技術者 の技術力	○	○	○
地域精通度 地域貢献度	○	○	○

9

総合評価落札方式の審査について



10

審査委員の構成

	本委員会 【落札者決定基準】	通常部会 【技術提案審査】
学識委員 (大学教授)	○(1名、委員長)	—
学識委員 (国)	○(1名)	○ (事務所副所長級)
学識委員 (県外郭団体)	○(6名)	○ (部・課長級)
行政委員 (県建設部)	○(5名)	—
人数	学識委員2名以上 行政委員1/2以上	2名以上 (通常は3名)

※ WTO案件は、別途 特別部会委員を選定

11

評価の方法

■ 除算方式

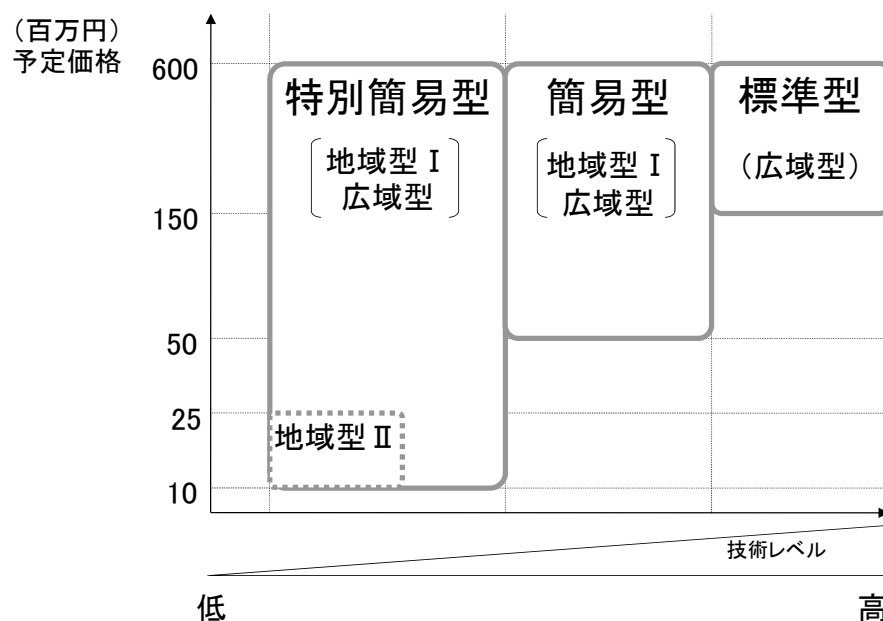
$$\text{評価値} = \frac{\text{標準点} + \text{加算点}}{\text{標準点}} \div \frac{\text{入札価格}}{\text{入札予定価格}}$$

■ 事後審査方式

評価値1位の落札候補者のみに事後審査資料を請求して確認

12

適用区分



※ 地域型 II : 土木・舗装工事

13

実績

(1) 実施件数

		H18	H19	H20	H21	H22	H23
全工事	件数	3,028	2,954	2,888	2,669	2,466	2,479
	一般競争						
	件数	71	330	791	1,016	847	863
	% (対全工事)	2.3%	11.2%	27.4%	38.1%	34.3%	34.8%
総合評価	件数	14	104	312	588	540	738
	% (対一般)	19.7%	31.5%	39.4%	57.9%	63.8%	85.5%

14

(2) 形式ごとの実施件数

	総合評価				
		高度技術	標準	簡易	特別簡易
H23	738		6	42	690
H22	540		1	28	511
H21	588	1		49	538
H20	312			48	264
H19	104			20	84
H18	14			14	
H17	2		1	1	
H16	1			1	

※H23標準型の内1件はWTO案件、H22標準型1件はWTO案件

15

評価項目（一般土木工事）

評価項目		標準型 (広域型)	簡易型 (地域型Ⅰ)	特別簡易型 (地域型Ⅰ)	特別簡易型 (地域型Ⅱ)
技術提案		30	5または10		
企業の技術力	施工実績	3	3	3	3
	工事成績	5	5	5	5
	契約後VE実績	2	2	2	
	優良工事表彰	2	2	2	2
	ISO9000	1	1	1	1
配置予定 技術者の能力	施工実績	2	1	1	
	工事成績	5	5	5	
	資格保有				2
	CPD実績	2	2	2	2
地域精通度 地域貢献度	地域内の拠点有無	0~2	0~2	0~2	0~2
	地域内の施工実績	3	1	1	1
	災害協定・活動実績	1	6	6	3
	ボランティア活動		2	2	2
	雇用実績		1	1	
	ISO14000	1	1	1	
計		57~59	37~44	32~34	21~23

16

2-3. 低入札対策について

制度		対象
低入札価格調査制度	調査基準価格	予定価格 <u>1億5千万円以上</u> の全工事
	失格判断基準	予定価格 <u>1億5千万円以上</u> の全工事 (WTO対象工事は除く)
最低制限価格制度	最低制限価格	競争入札に付す予定価格 <u>1億5千万円未満</u> の全工事

※平成23年10月から「最低制限価格」及び「失格判断基準」を全工種に拡大

17

3. 設計図書の照査について

- 「**設計図書の照査ガイドライン**」に基づき照査を行う

【大項目】**条件明示、資料貸与、設計図書**

標準仕様書 1-1-3設計図書の照査等

愛知県公共工事請負契約約款 第19条



確認事項があれば

「**条件変更確認請求通知書**」で確認する

18

4. 成績評定、優良表彰について

4-1. 成績評定

- 評定方法 契約金額 250万円以上

- 評定区分

考査項目
1. 施工体制
2. 施工状況
3. 出来形及び出来ばえ
4. 工事特性
5. 創意工夫
6. 社会性等
7. 法令遵守等

19

総合評価落札方式における工事成績評定

○総合評価落札方式の工事は、総合評価落札方式を実施しない工事より工事成績評定が約2点高い。

⇒総合評価落札方式の採用により工事の品質が確保

	総合評価	総合評価以外	差
平成23年度 完了工事	77.4	75.4	2.0
平成22年度 完了工事	77.3	75.0	2.3
平成21年度 完了工事	77.4	75.2	2.2

20

4-2. 優良工事表彰について

◆選考の基本

卓越した技術と献身的な努力で優れた工事成績を収めた業者

◆選考条件

- (1) 工事の内容並びに成績評定結果が優れていること
- (2) 経営が健全でかつ社会的評価が優れていること

21

5. “あいくる”（愛知県リサイクル資材評価制度）について



22

「あいくる」の特色

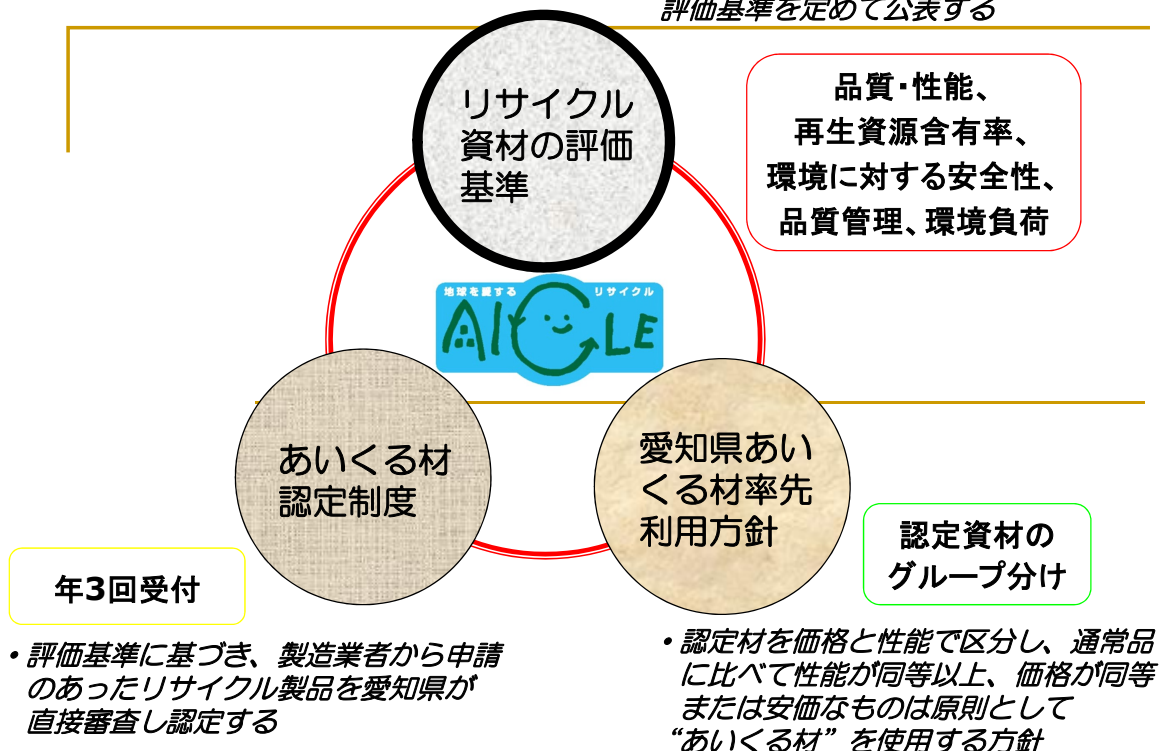
- 建設部局が実施する評価認定制度である
 - 建設資材に限定
 - リサイクル資材の性能規定化
 - 率先利用方針
- 製造地や再生原料の産地を限定しない
- 愛知県環境マネジメントシステムに位置づけ
 - (全庁での取り組み)

○37道府県でリサイクル製品認定制度あり
○茨城県、沖縄県以外は環境部局が所管
○あいくるは認定製品数が多い
(1,463。他県は500未満。)

23

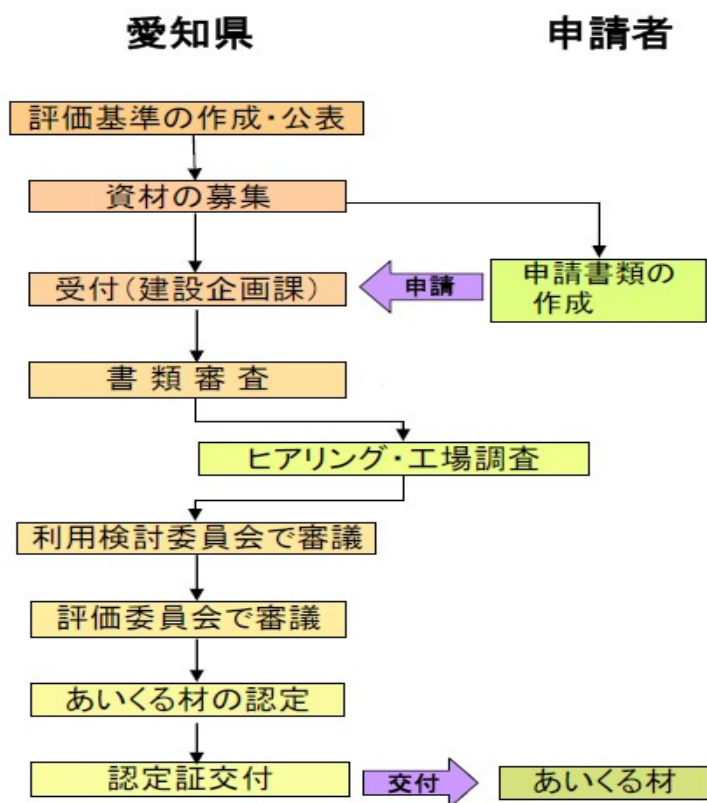
あいくるの仕組み

- リサイクル資材の品質、リサイクル率、安全性、品質管理、環境負荷の項目で評価基準を定めて公表する



24

あいくる材になるには



25

評価基準の区分および認定資材数

平成24年3月31日現在

1)再生加熱アスファルト混合物	258	14)堆肥・植栽基盤材	24
2)再生路盤材	201	15)下水汚泥利用肥料	3
3)再生コンクリート	0	16)ふすま紙	0
4)コンクリート二次製品	760	17)再生材利用土木シート	9
5)舗装用ブロック	30	18)土木建築用ゴム資材	2
6)建築用仕上げ材	0	19)歩道等の舗装材	2
7)型枠材	1	20)土壌改良材	12
8)再生材利用タイル	1	21)土木建築用プラスチック資材	24
9)再生硬質塩化ビニル管	18	22)断面修復材	0
10)木質ボード	2	23)再生路床材	8
11)再生セラミック管	1	24)レジンコンクリート二次製品	2
12)再・未利用木材利用資材	89	25)再生材利用路面標示用資材	1
13)建設汚泥改良土	13	26)再生ガラス発泡材	2

合計 1,463 資材 ²⁶

ご清聴ありがとうございました